

令和3年度 中土佐町簡易水道事業

1. 概 況

(1) 総括事項

中土佐町簡易水道事業は、地方公営企業の目的である公共の福祉増進と経済性に主眼を置き事業経営を行ってまいりました。令和3年度の決算概況は下記のとおりです。

令和3年度の簡易水道の給水人口は6,165人(対前年度比159人減)、給水区域内における水道普及率は98.8%となっています。

簡易水道の有収水量は796,202 m^3 で、前年度より27,313 m^3 の減(対前年度比3.32%減)となりました。水道料金の収納率については、現年度分97.66%で前年度比0.33%の減少となりました。

財政状況ですが、収益的収入は、1億5,550万4,437円(税込)となり、その主なものは営業収益で9,072万1,999円(税込)となりました。

一方、収益的支出は、1億2,969万1,258円(税込)で、その主なものは、原水及び浄水費1,749万6,881円(税込)、配水及び給水費1,894万1,113円(税込)、総係費1,658万4,159円(税込)になりました。この結果、当年度純利益は1,144万2,217円(税抜)となりました。この利益につきましては、条例及び議会の議決により企業債の償還に充てるため減債積立金として積み立てます。

資本的収支につきましては、収入総額、1億6,367万1,000円(税込)、支出総額2億1,432万6,512円(税込)となり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額、5,065万5,512円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,468万37円、減債積立金1,787万9,753円及び過年度分損益勘定留保資金1,809万5,722円で補填しました。

以上が令和3年度における決算概況です。

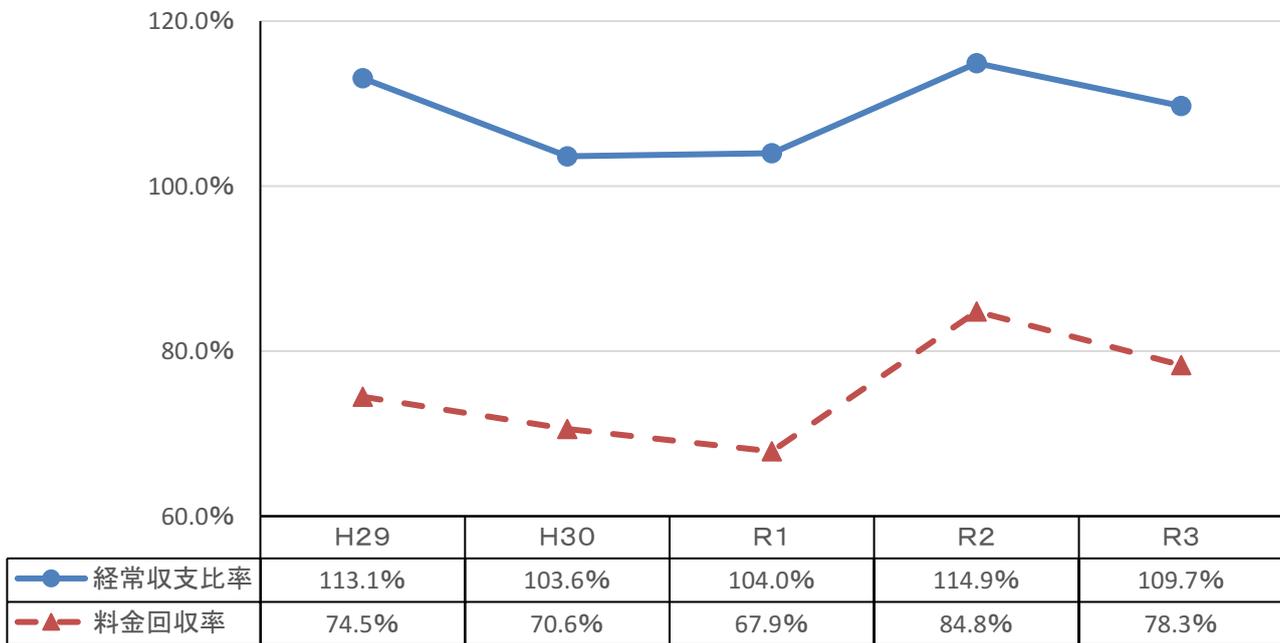
今後、給水人口の減少を考えると水需要の増加は期待できず、今後の給水収益の増加は見込めません。一方で、水道施設の老朽化が進み将来の水需要を見極めた水資源の確保及び主要施設の更新のための負担増から簡易水道事業の置かれる状況は厳しさを増すことが予測されますので、一層の経営効率化と財政基盤強化を図り合理性と能率性を発揮することに努めてまいります。

(2) 経営指標に関する事項

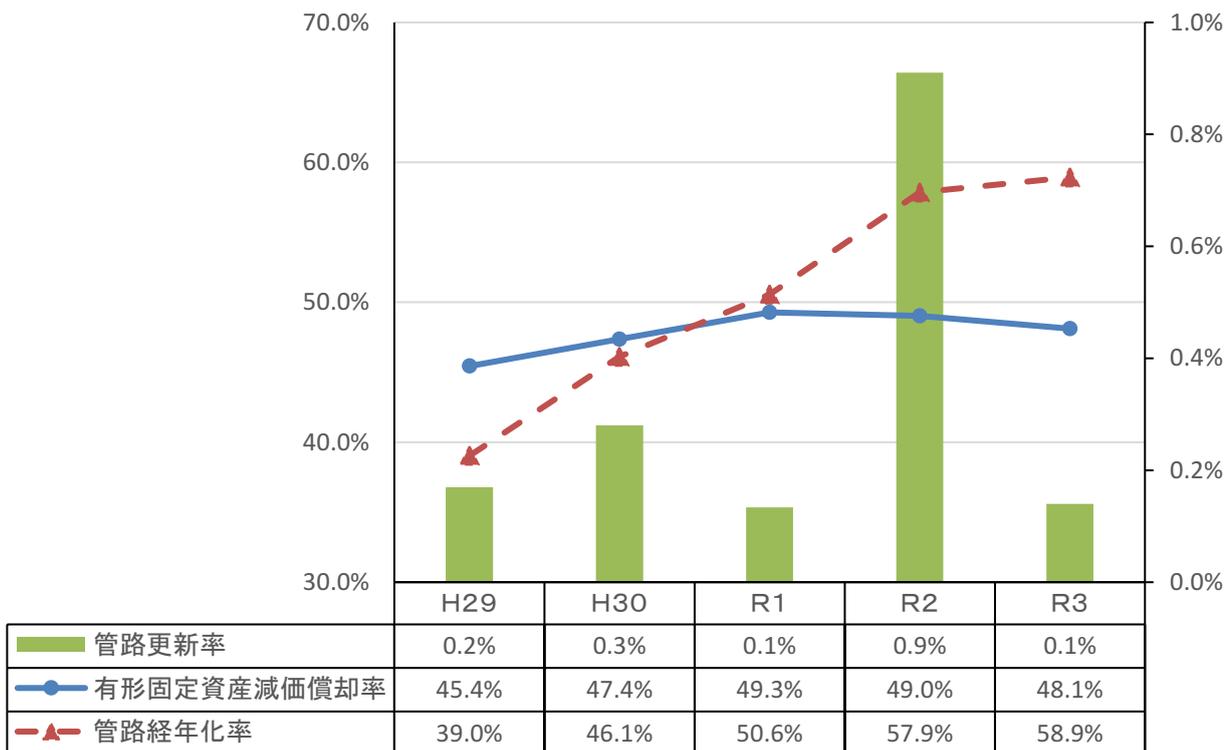
令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、人口減少に伴う給水収益の減少、老朽施設(配管の漏水)修繕費及び電気料金の増加等による経費の増加により前年度比5.2%減の109.7%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比6.5%減の78.3%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄っていない状況が継続しています。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.9%減の48.1%と若干の改善がみられます。一方、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比1.0%増の58.9%と老朽化が進んでおりますが、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.8%減の0.1%に留まっています。これは、人口減少に伴う給水収益の減少により耐震化・更新事業の財源確保が厳しい状況にあることが要因ですが、南海トラフ地震等の災害に備えるため計画的に更新事業を行い、引き続き安全な水の安定供給に努めてまいります。

経常収支比率・料金回収率の推移



有形固定資産減価償却率・管路経年化率・管路更新率の推移



令和3年度 中土佐町簡易水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比 べ決算額の 増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規 定による支出額に 係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	149,441,000	2,141,000	4,000,000	155,582,000	155,504,437	△ 77,563	
第1項 営業収益	90,414,000	0	0	90,414,000	90,721,999	307,999	(うち仮受消費税及び地方消費税 8,229,109)
第2項 営業外収益	59,007,000	2,141,000	4,000,000	65,148,000	64,771,048	△ 376,952	(うち仮受消費税及び地方消費税 0) ※うち、消費税及び地方消費税還付金 10,075,564 円
第3項 特別利益	20,000	0	0	20,000	11,390	△ 8,610	(うち仮受消費税及び地方消費税 100)

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支出額	小計	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	合 計				
第1款 水道事業費用	128,323,000	4,800,000	0	0	0	133,123,000	4,000,000	137,123,000	129,691,258	0	7,431,742	
第1項 営業費用	118,131,000	4,317,000	0	△ 628,276	0	121,819,724	4,000,000	125,819,724	120,128,708	0	5,691,016	(うち仮払消費税及び地方消費税 3,925,055)
第2項 営業外費用	8,142,000	483,000	0	0	0	8,625,000	0	8,625,000	8,884,274	0	△ 259,274	(うち仮払消費税及び地方消費税 0)
第3項 特別損失	50,000	0	0	628,276	0	678,276	0	678,276	678,276	0	0	(うち仮払消費税及び地方消費税 8,756)
第4項 予備費	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	0	0	2,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額に係る 財源充当額	継続費 繰越額 に係る 当額	合 計			
第1款 資 本 的 収 入	27,700,000	0	27,700,000	171,800,000	0	199,500,000	163,671,000	△ 35,829,000	
第1項 企 業 債	24,300,000	0	24,300,000	171,800,000	0	196,100,000	160,400,000	△ 35,700,000	
第2項 他会計負担金	3,400,000	0	3,400,000	0	0	3,400,000	3,271,000	△ 129,000	(うち仮受消費税及び地方消費税 297,363)

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰 越 額	継 続 費 繰 越 額	合 計		地方公営企業 法第26 条の規定に よる繰越額	継 続 費 繰 越 額	合 計		
第1款 資 本 的 支 出	77,397,000	0	0	77,397,000	171,886,000	0	249,283,000	214,326,512	0	0	0	34,956,488	
第1項 建 設 改 良 費	27,821,000	0	0	27,821,000	171,886,000	0	199,707,000	164,751,400	0	0	0	34,955,600	(うち仮払消費税及び地方消費税 14,977,400)
第2項 企 業 債 償 還 金	49,576,000	0	0	49,576,000	0	0	49,576,000	49,575,112	0	0	0	888	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額50,655,512円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額14,680,037円、減債積立金17,879,753円及び過年度分損益勘定留保資金18,095,722円で補填するものとする。

令和3年度 中土佐町簡易水道事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1. 営業収益			
(1) 給水収益	82,291,090		
(2) その他営業収益	<u>201,800</u>	82,492,890	
2. 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	15,938,122		
(2) 配水及び給水費	17,283,750		
(3) 総係費	15,875,226		
(4) 減価償却費	61,824,765		
(5) 資産減耗費	<u>5,281,790</u>	<u>116,203,653</u>	
営業損失			33,710,763
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	7,107		
(2) 他会計補助金	34,489,000		
(3) 長期前受金戻入	20,008,148		
(4) 雑収益	<u>191,229</u>	54,695,484	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	8,564,156		
(2) 雑支出	<u>320,118</u>	<u>8,884,274</u>	<u>45,811,210</u>
経常利益			12,100,447
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	1,000		
(2) その他特別利益	<u>10,290</u>	11,290	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>669,520</u>	<u>669,520</u>	<u>△ 658,230</u>
当年度純利益			11,442,217
その他の未処分利益剰余金変動額			<u>17,879,753</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>29,321,970</u></u>

令和3年度 中土佐町簡易水道事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
1. 固 定 資 産			3. 固 定 負 債		
(1) 有 形 固 定 資 産			(1) 企 業 債		
イ 土 地	15,420,690		イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>741,366,432</u>	
ロ 建 物	58,444,499		固 定 負 債 合 計		741,366,432
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 45,429,681</u>	13,014,818	4. 流 動 負 債		
ハ 構 築 物	2,945,867,275		(1) 企 業 債		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,277,991,019</u>	1,667,876,256	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	48,623,470	
ニ 機 械 及 び 装 置	393,813,184		(2) 未 払 金	179,747,870	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 311,423,162</u>	82,390,022	(3) 引 当 金		
建 設 仮 勘 定	6,500,000		イ 賞 与 等 引 当 金	<u>396,576</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計		<u>1,785,201,786</u>	流 動 負 債 合 計		228,767,916
固 定 資 産 合 計		1,785,201,786	5. 繰 延 収 益		
2. 流 動 資 産			(1) 長 期 前 受 金		
(1) 現 金 預 金	295,669,847		イ 国 庫 補 助 金	745,205,572	
(2) 未 収 金	17,641,447		収 益 化 累 計 額	<u>△ 422,777,852</u>	322,427,720
貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,576,858</u>	16,064,589	ロ 県 補 助 金	134,963,423	
(3) 貯 蔵 品	1,701,948		収 益 化 累 計 額	<u>△ 89,547,518</u>	45,415,905
流 動 資 産 合 計		313,436,384	ハ 負 担 金	100,861,033	
資 産 合 計		<u>2,098,638,170</u>	収 益 化 累 計 額	<u>△ 21,406,119</u>	79,454,914
			繰 延 収 益 合 計		447,298,539
			負 債 合 計		<u>1,417,432,887</u>
			6. 資 本 金		651,306,313
			7. 剰 余 金		
			(1) 資 本 剰 余 金		
			イ 国 庫 補 助 金	<u>577,000</u>	
			資 本 剰 余 金 合 計		577,000
			(2) 利 益 剰 余 金		
			イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>29,321,970</u>	
			利 益 剰 余 金 合 計		29,321,970
			剰 余 金 合 計		29,898,970
			資 本 合 計		<u>681,205,283</u>
			負 債 資 本 合 計		<u>2,098,638,170</u>

キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	11,442,217
減価償却費	61,824,765
貸倒引当金の増減額(△は増加)	△ 122,250
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 2,096
固定資産除却損	5,281,790
受取利息及び受取配当金	△ 7,107
長期前受金戻入額	△ 20,008,148
支払利息	8,564,156
未収金の増減額(△は増加)	△ 3,024,431
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 71,169
未払金の増減額(△は減少)	174,761,680
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 297,363
小計	238,342,044
利息及び配当金の受取額	7,107
利息の支払額	△ 8,564,156
業務活動によるキャッシュ・フロー	229,784,995

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 149,774,000
工事負担金による収入	3,271,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 146,503,000

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	160,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 49,575,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,824,888

資金増加額	194,106,883
資金期首残高	101,562,964
資金期末残高	295,669,847